

近江八幡市の就学前教育がめざすもの

就学前の乳幼児期は、心情、意欲、態度など、生涯にわたる人間形成の基礎が培われる重要な時期です。

指針 1 家庭、地域社会、幼稚園・保育所等保育施設の三者による総合的な就学前教育の推進

(1) 幼稚園・保育所等における教育・養護機能の強化・拡大

- ① 職員の資質及び専門性の向上
- ② 幼稚園と保育所の連携の推進
- ③ 公私立の幼稚園・保育所の連携の推進

(2) 家庭・地域社会の教育力の再生・向上

- ① 子育て支援のネットワーク機能の強化
- ② 保護者の学習機会の提供と充実
- ③ 保護者の交流の場・居場所づくり
- ④ 保護者の家庭教育力を高めるための支援
- ⑤ 特別な配慮を要する子どもと家庭への対応および地域関係機関との連携
- ⑥ 地域の多様な人々とかかわりあう体験活動の充実
- ⑦ 中学生・高校生と乳幼児のふれあい体験の充実

(3) 就学前教育をささえる基盤の強化

- ① 地域の人材等の積極的活用
- ② 自己評価・外部評価と情報提供等の推進
- ③ 乳幼児の状況に関する情報の共有と地域関係機関との連携
- ④ 就学前教育を充実するための行政の体制整備

指針 2 乳幼児の日々の生活の連続性及び発達や学びの連続性をふまえた就学前教育の充実

(1) 生活の連続性及び発達や学びの連続性

- ① 生活の連続性の確保
- ② 生活のリズムに配慮した教育・保育環境の工夫
- ③ 家庭や地域との連携
- ④ 発達や学びの連続性の確保

めざす子ども像



自分らしくいきいきと輝き、友達とつながり合える子